

## ★平成 27 年度提案事業（2次募集）の概要 ★

|                     |  |                                    |       |
|---------------------|--|------------------------------------|-------|
| 提案事業名               | 幸せノート塾   |                                    |       |
| 提案団体                | 株式会社 I F P   | 市の担当課                              | 高齢福祉課 |
| 事業の概要               | <p>これまで、市民にとって関心の高い事柄である葬儀や相続について、積極的な情報提供の機会がなかった。</p> <p>本事業では、葬儀・相続・遺言等について学ぶことのできる講座を開催する。また、オリジナルで作成した「幸せノート」を活用し、これまでの生き方を振り返り、これからの人生をよりよく生きるためにライフプランについて考えるきっかけを作る。</p> <p>対象者：市内に居住するおおむね 65 歳以上の方<br/>開催回数：テーマの異なる 3 回の講座を、年度内に 2 回実施</p> |                                    |       |
| 収支計画                | 収入   | 水戸市補助金・・・151,000 円，自己資金・・・17,000 円 |       |
| [事業総額]<br>168,000 円 | 支出   | 印刷製本費，会場使用料，食糧費など                  |       |

|                     |  |                                     |     |
|---------------------|--|-------------------------------------|-----|
| 提案事業名               | 渡里湧水群の保全と活用  |                                     |     |
| 提案団体                | 渡里湧水群を活かす会   | 市の担当課                               | 環境課 |
| 事業の概要               | <p>渡里湧水群は、木道やベンチ等が設置されているが、現在は雑木や草木で荒廃しているのが現状である。</p> <p>本事業は、長者山風致地区北側崖下の湧水箇所、旧水路、あぜ道（認定外道路）、旧国道敷及び田野川の環境を整備し、台地上の歴史的遺産（第渡里官衙遺跡群等）と一体化して、歴史と自然が融合した地域を作ることが目的としている。また、地域住民を中心に関係機関・団体が一体となって、多くの人々の憩いの場となるような湧水群と田野川を含めた水辺環境を構築する。</p> <p>○保全活動の推進<br/>○水辺環境の整備<br/>○動植物の生息環境の整備</p> |                                     |     |
| 収支計画                | 収入   | 水戸市補助金・・・342,000 円，自己資金・・・38,000 円， |     |
| [事業総額]<br>380,000 円 | 支出   | 材料費，機材費，印刷製本費など                     |     |

|                              |   |   |     |
|------------------------------|---|---|-----|
| 提案事業名                        | 谷中二十三夜尊骨董市賑わい創出事業   |   |     |
| 提案団体                         | 株式会社 日宣メディックス   | 市の担当課   | 観光課 |
| 事業の概要                        | <p>愛宕町から八幡町周辺の歴史的遺産や緑地・湧水を湛える地域は、「ロマンチックゾーン」として、観光エリア及び市民の憩いの場になっている中で、アジサイが咲き乱れる保和苑を中心に、幕末・明治にかけての歴史に関わる回天神社、常磐共有墓地、桂岸寺等の周辺の史跡・名所とも連携し、骨董市を開催することで、地域の賑わい創出につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○骨董市の開催</li> <li>○歴史アドバイザー水戸の案内による園散策</li> <li>○園内ステージを使用したライブショー</li> <li>○飲食ブースの設置</li> </ul> |   |     |
| 収支計画<br>[事業総額]<br>1,430,000円 | 収入  | 水戸市補助金…500,000円、出店料（骨董市）…720,000円<br>出店料（飲食）…210,000円 |     |
|                              | 支出  | 使用料、人件費、印刷製本費など                                       |     |

※各提案事業の事業名や収支計画は、応募の時点で予定している内容です。協働事業として実施する際の協議により、変更になる場合もあります。

こんな視点から  
審査します

協働推進委員会による審査では、提案団体が作成した協働事業提案書と公開プレゼンテーションをもとに、8つの審査項目に沿って採点します。審査の結果、委員会が推薦する事業の中から、市は予算の範囲内で実施する事業を決定します。

（事業の決定は6月中旬の予定です）

【 審査項目 】

- 先見性・独創性 …… 新たな着想や創意工夫があるか
- 事業の公共性 …… 不特定多数の利益、社会全体の利益につながるか
- ニーズの理解 …… 社会的課題や市民ニーズをとらえているか
- 協働の必要度 …… 協働による相乗効果が期待できるか
- 事業の将来性 …… 成果の活用や波及効果など将来展望が明確か
- 手段の効率性 …… 労力や経費などの見積りが適切か
- 役割分担 …… 自立性を尊重し、お互いの長所を生かしているか
- 実現可能性 …… 自己資金の確保や企画内容が実現可能か